

業務効率化関連

自動化・可視化・クラウド化

物流Execution業務改革

◆ 食料本部の物流業務における事務処理・単純作業を徹底的に効率化し、既存の人員規模でも取引の拡大に対応できるシステム環境を実現する。



業務効率化関連

輸入貿易業務の自動化・省力化

◆ システム概要

- ・輸入貿易業務における、船積書類のチェック及びMIRAI等への船積計上・荷捌依頼と書類格納に関する単純作業を自動化し、取引拡大に伴うBI・派遣職のコストを抑制して収益拡大に貢献。
- ・SeaDashの導入により、船積書類のチェックからMIRAI計上までの業務時間が約3割削減される見通し。

◆ 取組みの流れ

- Phase1(22年10月～25年12月): システム開発・トライアル・検証
 Phase2(26年～): 食料本部での導入準備
 Phase3(26年～): 他本部でのSeaDash導入可否の調査・検討

◆ 技術

- ・プラットフォーム : xStraBPM  xStra BPM Suite
- ・船積書類の読み取り(AIOCR) : Flexicapture 
- ・データのチェック・照合 : NaU 
- ・MIRAI転記 : BluePrism

<システム概要図>

